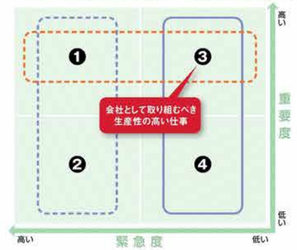
「仕事のデッドライン化」と「残業ゼロ」に取り組むポイント4

仕事のスピードアップを図るには、具体的にどのような方法があるのだろうか。あらゆる仕事にデッドラインを設け、残業をなくし、理想的なワークライフバランスを実現するための4つのポイントを、吉越さんの解説とともに紹介する。

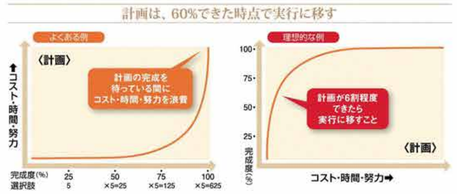
1 会社にとって重要な仕事にこそデッドラインが必要

この図は、縦軸が仕事の重要度、横軸が仕事の緊急度を表しています。「仕事が忙しい」と言っている人は、多くの場合、緊急度が高い❶や❷の仕事に追われています。そうすると❸、つまり、「緊急度は必ずしも高くないが、会社にとっては重要な仕事」がどんどん後回しになってしまいます。従って、❸にこそデッドラインを設けて、取り組みを促していかなければなりません。



2 計画は6割程度できたら実行に移す「走りながら考える」ことが重要

事業計画を進める際、計画が完成するのを待って動くのは効率的ではありません。選択肢は計画の段階が進むごとに増えていきます。つまり、判断を先延ばしにすればするほど、考えなければならないことが多くなり、コスト、時間、努力が無駄になるのです。計画が6割程度できたら実行に移し、走りながら考える。それが事業計画のあるべき姿です。



3 会議は仕事の「デッドライン」と「担当者」を決める場

会議では、あらゆる問題の解決策について「誰が、何を、いつまでに」出すかを決めます。必要なのは「問題の解決」ではなく「解決案の提出」ですから、基本的にデッドラインは翌日とします。担当者は翌日までに必ず解決策を提出しなければなりません。デッドラインの延長は認めません。これを徹底することで、業務効率は格段に向上します。

会議運営のポイント

- ●会議の議事録には ①決定事項と ②「誰が、何を、いつまでに」を記載
- ●デッドラインは、基本は翌日、最長で1週間。1週間以上かかる場合は、スケジュール表の提出を義務付ける
- ●担当者に解決策を持ってきてもらい、それを検討する
- ●デッドラインの先送りは一切認めない

4 仕事の「場」と「責任」を与えれば社員は自ら成長する

全ての社員が、自分に与えられた仕事を自分の力だけで進めることができれば、会社全体の業務効率は非常によくなります。その力は、社員が自ら獲得していくしかありません。図のように、仕事の知識の大部分は教えることが難しく、従って自分で体得していくしかない「暗黙知」です。暗黙知は仕事の「場」と「責任」を引き受けることによってのみ身に付くものです。だからこそ、上司が部下に仕事を委ねることが大切です。



第36回 日本アカデミー賞 優秀賞11部門12受賞作品
「あなたへ」3月22日セルDVD&Blu-ray発売記念、DVDプレゼント

高倉健6年ぶりの映画出演作「あなたへ」のDVD&Blu-rayが発売されます。

一期一会1200キロの旅、夫婦の愛・様々な人々の人生を丁寧につづった2012年最高の感動作。出演は、高倉健 田中裕子 佐藤浩市 草刈剛 余貴美子 綾瀬はるか ビートたけし。豪華147分の特典ディスクには、撮影現場での高倉健の全てが分かる未公開映像を収録。

発売を記念し、DVDを2名様にプレゼントいたします（賞品は東宝提供）。

郵便ハガキに、お名前、ご住所、年齢、職業をご記入の上、以下の宛先までご応募ください。

締め切りは、4月2日(火) 当日消印有効。※当選者の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

※ご応募いただいた個人情報は、本賞品の発送のみに使用し、それ以外の目的には使用しません。

プレゼント応募の宛先　〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7 日本経済新聞社クロスメディア営業局 第五部



※「あなたへ」製作委員会



エーザイが開発した「エイジングケアサプリ」

Eisai

ユベラ贅沢ポリフェノール

15日間実感パック 初回限定 500円(税込み) 送料無料

※45粒入り 約15日分（1日3粒目安）

抗酸化パワーで人気のビタミンE※1と厳選した6種のポリフェノール※2があなたを応援します！

栄養機能食品（ビタミンE）

※1 エイジングケアとは、年齢相応の状態を保つための手入れを意味します
※2 ビタミンEは、抗酸化作用により体内の脂質を酸化から守り、細胞の健康維持を助ける栄養素です
※3 植物から抽出。ぶどう、緑茶、カカオ、ブルーベリー、黒大豆、トマト

通話料無料 0120-024-831 [受付時] 9:00～21:00

キャンペーンコード L0386

販売主：エーザイ株式会社 東京都文京区小石川4-6-10

●商品は注文受け付け後7日程度でお届けします
●商品代金(税込)、送料、代引手数料は、お届け時に宅配業者へお支払いください。
●お支払いはコンビニ・郵便局(払込票)、代金引換(手数料無料)
■本品は健康保持増進食品と異なり、消費者庁長官による個別審査を受けたものではありません。

個人情報は商品のお届けおよび関連情報の提供・案内や、個人を特定しない統計データとして利用致します

丸の内キャリア塾とは、キャリアデザインを考える女性のための実践的学習講座です。毎回1つのテーマを掲げ、キャリアアップに必要な考え方と行動について多面的に特集しています。今回のテーマは「『残業ゼロ』で人生を充実させる」。結果を出すメリハリのある働き方ができてこそ、充実した人生設計を描けるといえるでしょう。

【第71回セミナー】「スピードアップの仕事術」

仕事のデッドライン化で残業ゼロは実現できる

第71回レギュラーセミナー「スピードアップの仕事術」が東京の丸ビルホールで開催された。トリンプ・インターナショナル・ジャパンの社長在任時に全社的にワークライフバランスを浸透させた吉越浩一郎さんに講演していただいた。



吉越事務所代表 **吉越 浩一郎さん**

1947年千葉県生まれ。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業後、メリタジャパンなどを経て、86年、トリンプ・インターナショナル・ジャパンに勤務。87年に副社長、92年に社長に就任する。2006年の退任までの間に19年連続増収増益を達成。04年には「平成の名経営者100人」（日本経済新聞社）の1人に選出された。

なぜ「残業ゼロ」を目指したのか

私がトリンプ・インターナショナル・ジャパンの社長を務めていたときに最もこだわったのは、残業をゼロにすること、そしてそのために仕事のデッドラインを設けることでした。

仕事は人生の一部に過ぎないと、私は考えています。1日の仕事を終えたら自分の生活に戻り、人生全体を豊かで充実したものにする。それが理想的な姿だと思います。しかし日本人、特に男性の多くは、仕事に埋没することをよしとする傾向があります。残業をして、へとへとになるまで働くことがいいことだと考えがちです。

しかし、そんな仕事のやり方で能力を十分に発揮できるはずはありません。考えてみてください。会社は、社員の何に対してお金を払っているのでしょうか。体力ですか。違います。社員のやる気や能力に対してです。従って、能力を発揮できる状態で会社に行き、会社にいる間に能力を出し切ることが、会社員の義務だと思うのです。

仕事に本当に集中して取り組んで能力をフルに発揮したら、残業などできなくなります。頭が回らなくなるからです。パソコンが動かなくなったときには、再起動が必要です。同じように人間も、帰宅したら家でたっぷり睡眠を取り、休日は十分に遊んで気分転換を図る。そして週明けには自分を再び能力を発揮できる状態に戻して出社し、8時間、集中して働く。これが正しい仕事のあり方です。

「誰が」「何を」「いつまでに」やるか

そして、私は全社員が定時までに仕事を終えることを目標にしたのが、「デッドラインの組み方」です。全ての案件に関して、誰が、何を、いつまでにやるかを決め、定時までにデッドラインのできた案件は全て終わらせて帰るのです。

私が社長だったときは、毎朝8時半から早朝会議を開いていました。全ての役員、部長、課長、そして話し合いに必要な担当者が全員出席して行われる会議では、1時間の間に40から50の議題が提出されます。といっても、議論するわけではありません。問題が報告されたら、担当者に解決策をいつまでに出してくださいと、私が伝える。つまり、デッドラインを設定する。すべてその議題は終わりです。担当者は、設定されたデッドラインの日までに必ず解決策を用意しなければなりません。

ポイントは、解決策の提案を1人の社員に委ねることです。日本の会社の悪弊の一つに、いわゆる「ほう・れん・そう」があります。ご存じの通り、報告、連絡、相談を折に触れ上司に対して行うことです。これを続けていては、人は育ちません。人を育成するには、自分一人で考え、悩み抜く機会を与えることが絶対に必要です。場や責任を与えられれば、人は自ら学び、自ら成長していくからです。

もう一つのポイントは、徹底した情報の共有化です。会社において同じ情報を与えられれば、誰もがおおむね同じ結論に至ると私は考えています。会議では、個人の給与や発表前の人事に関する情報を除き、全ての情報をオープンにしていました。豊富な情報を基に、担当者は問題の解決策を自分の力でまとめるわけです。

仕事とは本来1人で取り組むもの

全社を挙げてあらゆる仕事のデッドライン化を徹底すれば、社員はその日にやるべき仕事を自分で把握できるようになります。そして仕事の段取りを自分が考え、それを終わらせるために全力を尽くします。その結果、仕事の密度と効率が上がり、会社全体の生産性も向上するわけです。

そこで私が取り組んだのが、静かに仕事ができる職場環境の整備でした。権限と必要な情報が与えられれば、社員はいちいち上司に相談したりせず、黙って1人で仕事を進めることができるようになります。それによって仕事の効率はさらに上がります。その環境実現のために導入したのが「がんばるタイム」でした。午後0時30分から2時30分までの2時間は、誰かに話しかけたり、席を立って歩いたりすることを禁止しました。私はスポーツの審判が使う笛を持ち歩き、違反者を見つけては即座に笛を鳴らす役目を引き受けました。この方法によって、各人が仕事に集中できる、まるで図書館のように静かな環境ができあがったのです。

ほかにも私は、休暇取得の義務化、禁煙奨励など、数々の新しい制度を導入し、成功させました。なぜ成功させたか。成功するまで続けたからです。

成功するまでやれば必ず成功する――。私の座右の銘です。色々なことに果敢にチャレンジして、成功するまで諦めないでほしい。それが、あらゆる組織で働いている方々への私からのメッセージです。

NIKKEI丸の内キャリア塾トークセッションを開催
北川悦吏子さんと小島慶子さんが出演

「ブラウドボックス感謝祭（主催：野村不動産）」で、NIKKEI丸の内キャリア塾トークセッションを開催しました。

脚本家で映画監督でもある北川悦吏子さんと、タレントでエッセイストの小島慶子さんをお迎えし、「憧れをカタチにする」をテーマに、お2人のプライベートに関する楽しいお話も伺いました。ドラマや映画で使用した部屋の話や実際にお住まいの部屋のコーディネートについてなど、公私にわたるトークが繰り広げられました。

会場では、トークステージ以外にも暮らしの心地よさを体験するライフスタイルゾーンやブラウドの世界観を体感するブランドゾーンなどが設置され、2日間で1.6万人を超える参加者でにぎわっていました。

野村不動産 http://www.proud-web.jp



北川さん（左）、小島さん（右）

『クリアアサヒ プライムリッチ』“最高級のコク※”と“クリアな後味”

最高級のコク※とクリアな後味で、リッチな味わいが楽しめる「クリアアサヒ プライムリッチ」が新発売になりました。

「クリアアサヒ プライムリッチ」は、発売6年目を迎える「クリアアサヒ」ブランドで初のエクステンション商品です。発売5年目で累計販売数量1億ケースを突破し、新ジャンルの定番ブランドへと成長した「クリアアサヒ」が自信をもってお届けする新商品です。

最高級濃度の原麦汁エキスを採用し、「クリアアサヒ」本体で培ってきた当社独自のクリアな後味を実現する製法を活用することで、最高級のコク※とクリアな後味を実現しました。さらにアルコール分を6%とすることで、コクがあり、リッチな味わいを求める新ジャンルユーザーの方にもお楽しみいただける味わいです。

※発泡酒をベースとした当社「リキュール（発泡性）③」における原麦汁エキス濃度の比較において

アサヒビール http://www.asahibeer.co.jp/primerich/　お酒は二十歳になってから。





